



2024年4月2日
富士シティオ株式会社
アーバンエナジー株式会社
J&T 環境株式会社
株式会社 J バイオフードリサイクル

神奈川県内スーパーマーケット業界初 富士シティオ 食品リサイクルの「創電割®」導入

富士シティオ株式会社（所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：川本大作）は、JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福田 一美）が 100%出資する新電力のアーバンエナジー株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：小林 厚）の電力メニュー「創電割®」^{※1}を活用した食品リサイクルを中心とする循環型エコシステムへの取り組みを、2024年4月1日に開始しました。

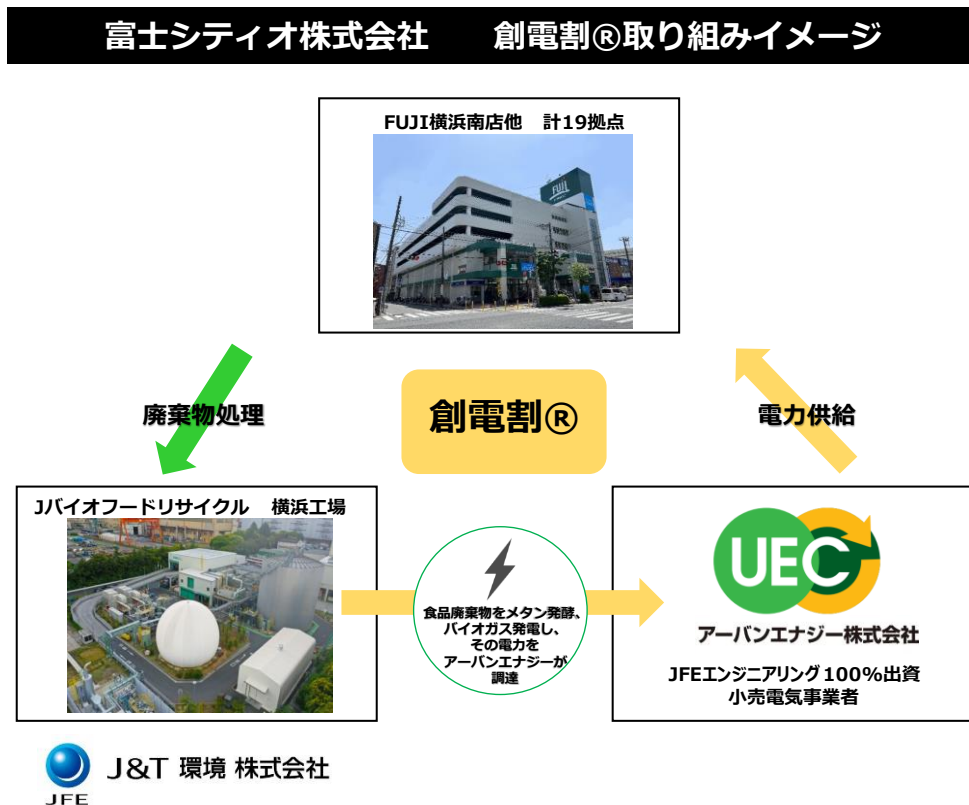
今回アーバンエナジーが提案したスキームは、富士シティオが神奈川県を中心に展開するスーパーマーケットである「Fuji」等で排出された食品廃棄物で発電し、同施設に電力供給をするものです。J&T 環境株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：長谷場 洋之）がコーディネートを実施、子会社である株式会社 J バイオフードリサイクル（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：蔭山 佳秀）でメタン発酵後、バイオガス発電を行い、電力はアーバンエナジーが買い取り、横浜市内を中心とした「Fuji」等 19 拠点へ供給します。

横浜市を拠点とする企業同士の連携によって生まれた、都市型の廃棄物循環型システムを活用した電力の地産地消の取り組みです。スーパーマーケットから排出された食品廃棄物を利用した電力を循環活用する創電割®の導入は、神奈川県内初となります。

富士シティオ株式会社、JFE エンジニアリンググループは、環境に配慮したサービスの拡充を図り推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 「創電割®」 アーバンエナジーが廃棄物から発電した電力を買い取り、廃棄物の発生元施設へ供給する場合に、廃棄物量に応じて電力料金を割引くサービス。同サービスは 2017 年から開始しており、新電力の中でも独自のサービス。

■「創電割®」のスキーム



■富士シティオ株式会社 概要

所在地：横浜市中区日本大通 17 番地

事業内容：スーパーマーケット、ショッピングセンター等の経営

公式 WEB サイト：<https://www.fujicitio.com/>

■アーバンエナジー株式会社 概要

所在地：横浜市鶴見区末広町二丁目 1 番地

事業内容：電力売買事業（小売電気事業者 登録番号 A0122）

株主：JFE エンジニアリング株式会社 100%

■J&T 環境株式会社 概要

所在地：横浜本社 横浜市鶴見区弁天町 3 番地 1

事業内容：総合資源化リサイクル事業、総合物流事業

株主：JFE エンジニアリング株式会社、株式会社 JERA

■株式会社 J バイオフードリサイクル 概要

所在地：横浜市鶴見区弁天町 3 番地 1

事業内容：食品リサイクル・バイオガス発電事業

株主：JFE エンジニアリング株式会社、J&T 環境株式会社、東日本旅客鉄道株式会社
株式会社 JR 東日本環境アクセス

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

J&T 環境株式会社 総務部 TEL044-330-9472